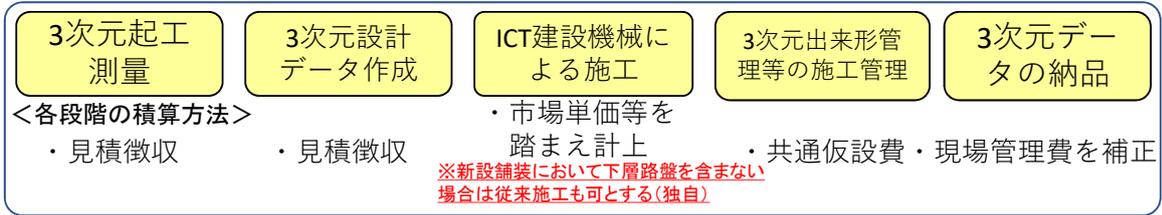


- 3Dデータ活用の普及拡大を進めるため、簡易型ICT活用工事を新たに導入。
- 対象工事において各段階における3次元データ活用に関する経費を変更計上の対象とする。

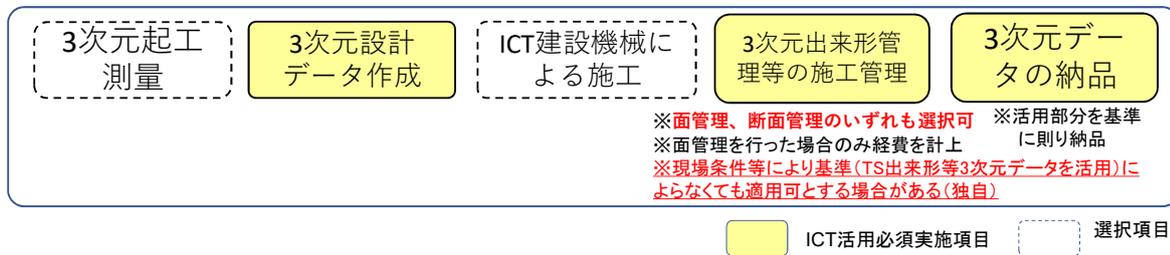
## 【通常のICT施工】

- 起工測量から電子納品までの全ての段階でICT活用を必須とする。
- 工事成績で加点・経費を変更計上



## 【ICTの部分的活用による施工】

- 起工測量から電子納品の各段階で部分的なICT活用を認める簡易型ICT活用工事を新たに導入。
- ただし、3次元設計データ作成、3次元出来形管理等の施工管理及び3次元データの納品での活用は必須とする。
- 工事成績で加点・各段階で経費を変更計上

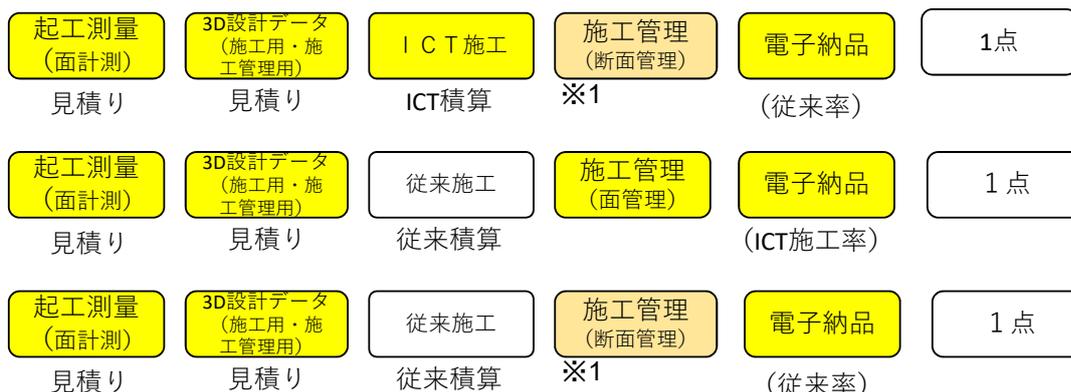


## ICT活用のパターンに対する積算と加点 ①

(土工 施工者希望Ⅱ型)



前工事の3次元納品データが活用できる場合等においては、管理断面及び変化点の計測による測量を選択できるものとする



※1 断面管理においてもTS出来形等3次元データを原則活用とするが、現場条件等により基準によらない場合も適用可 (赤字;独自)

## ICT活用のパターンに対する積算と加点 ②

(土工 施工者希望Ⅱ型)

起工測量 (従来計測) 従来率	3D設計データ (施工用・施工管理用) 見積り	ICT施工 ICT積算	施工管理 (面管理) (ICT施工率)	電子納品	1点
起工測量 (従来計測) 従来率	3D設計データ (施工用・施工管理用) 見積り	ICT施工 ICT積算	※1 施工管理 (断面管理) (従来率)	電子納品	1点
起工測量 (従来計測) 従来率	3D設計データ (施工用・施工管理用) 見積り	従来施工 従来積算	施工管理 (面管理) (ICT施工率)	電子納品	1点
起工測量 (従来計測) 従来率	3D設計データ (施工用・施工管理用) 見積り	従来施工 従来積算	※2 施工管理 (断面管理) (従来率)	電子納品	1点

※1 断面管理においてもTS出来形等3次元データを原則活用とするが、現場条件等により基準によらない場合も適用可(赤字;独自)  
 ※2 断面管理においてもTS出来形等3次元データを活用する

## ICT活用のパターンに対する積算と加点 ①

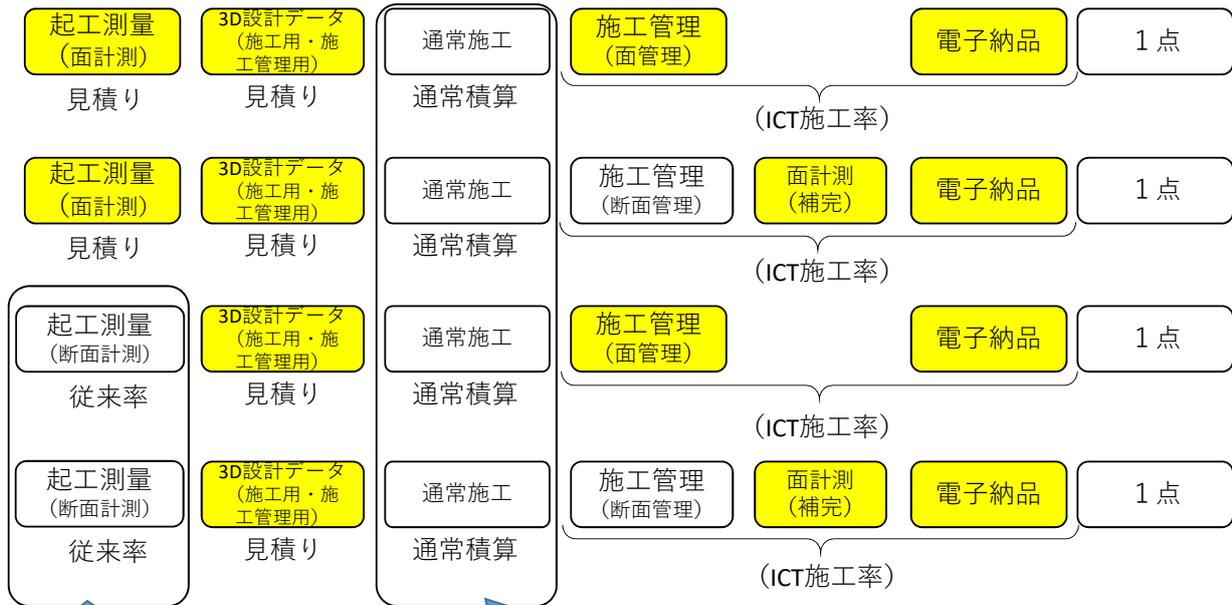
(土工 発注者指定・施工者希望Ⅰ型)・(舗装工 発注者指定・施工者希望Ⅰ型・Ⅱ型)

起工測量 (面計測) 見積り	3D設計データ (施工用・施工管理用) 見積り	ICT施工 ICT積算	施工管理 (面管理) (ICT施工率)	電子納品	2点	
起工測量 (面計測) 見積り	3D設計データ (施工用・施工管理用) 見積り	ICT施工 ICT積算	施工管理 (断面管理) (ICT施工率)	面計測 (補完)	電子納品	2点
起工測量 (断面計測) 従来率	3D設計データ (施工用・施工管理用) 見積り	ICT施工 ICT積算	施工管理 (面管理) (ICT施工率)	電子納品	2点	
起工測量 (断面計測) 従来率	3D設計データ (施工用・施工管理用) 見積り	ICT施工 ICT積算	施工管理 (断面管理) (ICT施工率)	面計測 (補完)	電子納品	2点

前工事の3次元納品データが活用できる場合等においては、管理断面及び変化点の計測による測量を選択できるものとする

## ICT活用のパターンに対する積算と加点 ②

(土工 発注者指定・施工者希望 I 型)・(舗装工 発注者指定・施工者希望 I 型・II 型)

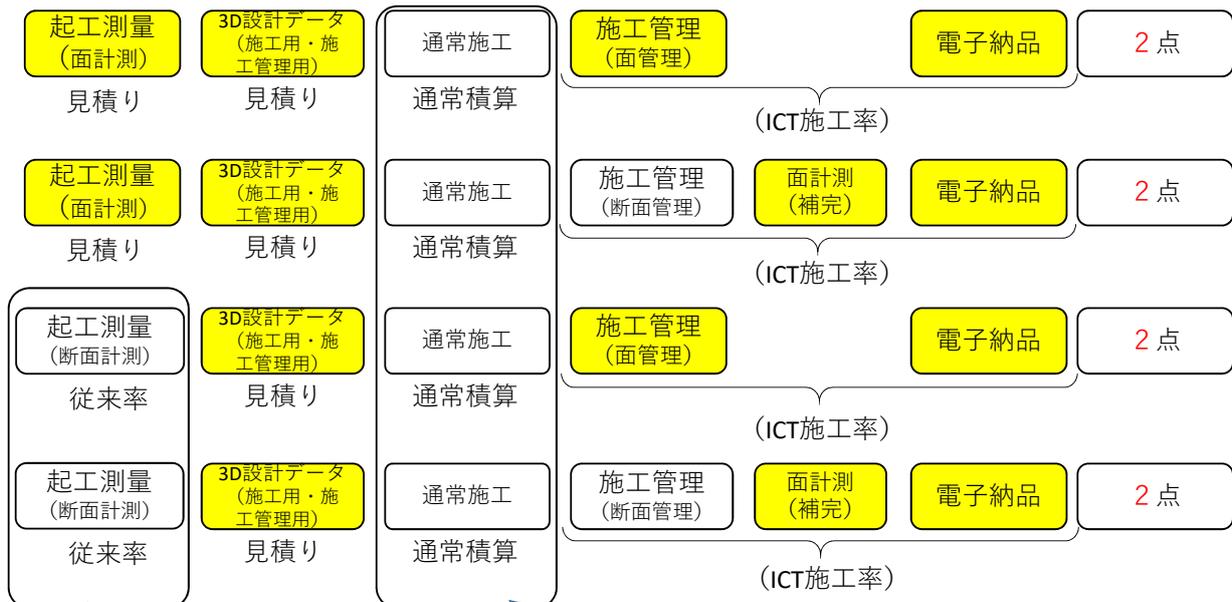


前工事の3次元納品データが活用できる場合等においては、管理断面及び変化点の計測による測量を選択できるものとする

施工現場の条件によりICT建設機械が活用できない場合  
従来型建設機械の使用を認める

## ICT活用のパターンに対する積算と加点 ②' 独自(追加)

(舗装工 発注者指定・施工者希望 I 型・II 型 **新設舗装において下層路盤を含まない工事**)

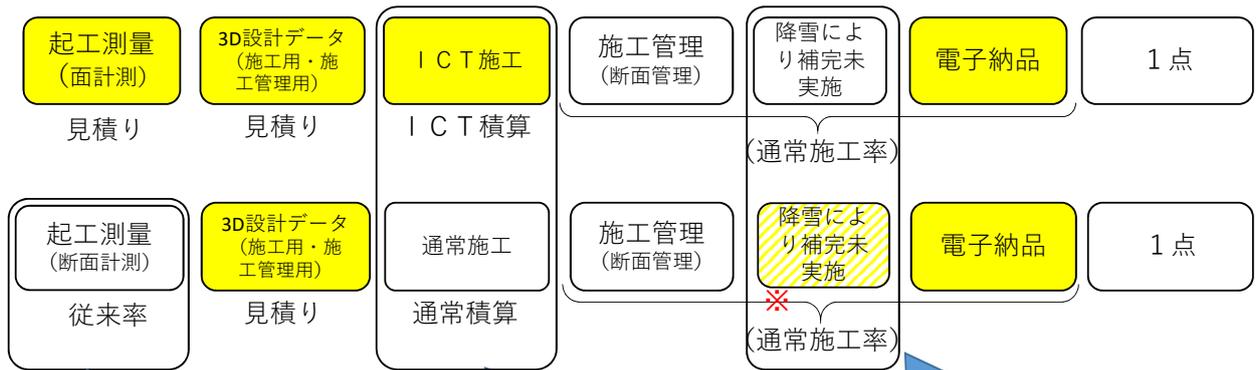


前工事の3次元納品データが活用できる場合等においては、管理断面及び変化点の計測による測量を選択できるものとする

**新設工事において路盤工(下層路盤)を含まない舗装工事の場合はICT施工を除外。**

# ICT活用のパターンに対する積算と加点 ③

(土工 発注者指定・施工者希望 I 型)・(舗装工 発注者指定・施工者希望 I 型・II 型)



前工事の3次元納品データが活用できる場合等においては、管理断面及び変化点の計測による測量を選択できるものとする

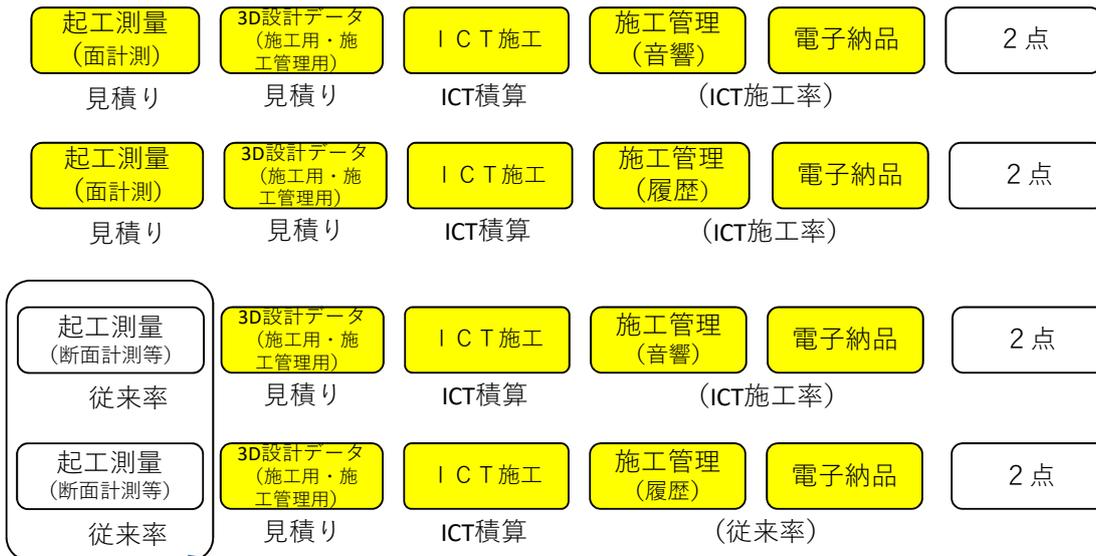
施工現場の条件によりICT建設機械が活用できない場合  
従来型建設機械の使用を認める

降雪等により施工後の面的計測が実施できない場合はこれを認める

※ 工事竣工段階の出来形管理においては、断面管理においてもTS出来形等3次元データを活用する

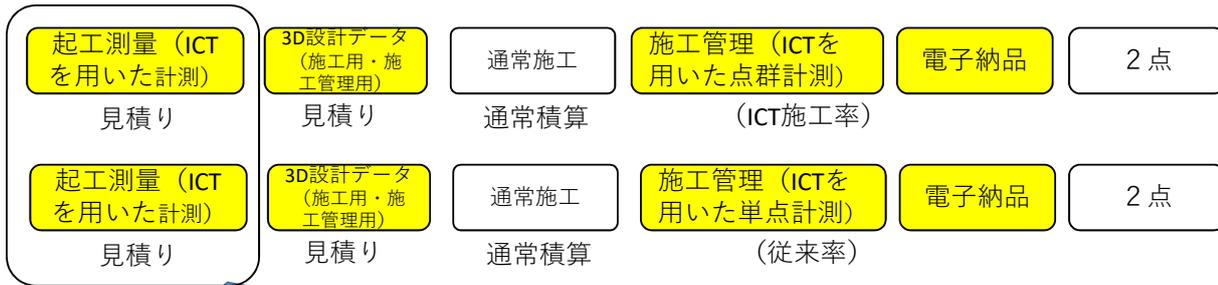
# ICT活用のパターンに対する積算と加点 ①

(浚渫工(河川))



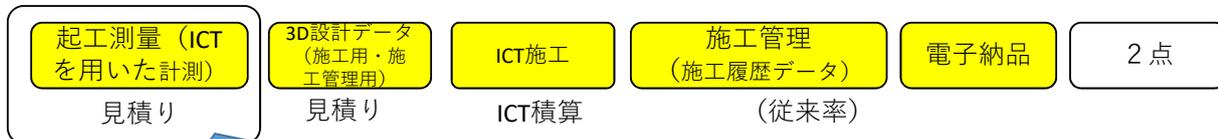
ALB等の事前測量データ等が活用でき、効率化の検討の結果断面計測を行った場合もICT活用として評価する他TSを用いて計測し補完することも含む

## ICT活用のパターンに対する積算と加点（法面工）



ICT土工用のデータ等が活用できた場合もICT活用として評価する

## ICT活用のパターンに対する積算と加点（地盤改良工）



ICT土工用のデータ等が活用できた場合もICT活用として評価する

## ICT活用のパターンに対する積算と加点（舗装工（修繕工））



交通規制を削減するためにICTを用いた起工測量を行う

施工履歴システムの活用は選択できる



交通規制を削減するためにICTを用いた起工測量を行う

施工履歴システムの活用は選択できる